

## 化

**化**は、人と匕との会意形声字です。匕には二つの形があります。一つは匕(匕)であり、一つは匕(カ)です。化の匕は匕で、人の倒れた形を表わしたもので、“死ぬ”意味の部首です。だから、化は、“人が死ぬ”という意味の字です。死は大変化ですから、“かわる”意味に使われ、死んで“ばける”という意味にも使われます。

化合、消化。化は変より大きい“かわり方”であることに注意して下さい。音は化<sup>カ</sup>です。

**花**は、変化の意味の化と草との会意形声字です。言わば“草のお化け”です。音は化<sup>カ</sup>。

**靴**は、革(なめし皮)と化との会意形声字です。“革が化けて”くう<sup>カ</sup>になったというわけです。音は化<sup>カ</sup>です。

**訛**は、“人を化<sup>カ</sup>かす言葉”という意味の会意形声字で、“人をだます”のが本義です。今は“正しくない言葉”ということから“なまり”という意味に多く使われています。音は化<sup>カ</sup>です。

**罟**は、罟んで捉える意味の罟と化との会意形声字です。“だまして捉える”のに使う“おとり”のことです。生きている鳥を使って野鳥を油断させ、だまして捉えませんが、その時に使う鳥を“おとり”と言うのです。音は化<sup>カ</sup>です。

**貨**は、お金を意味する貝と化との会意形声字です。“お金に化けるもの”という意味で“値うちのある品物”というのが本義です。財貨、貨物。転じて“お金そのもの”の意味にも使われます。金貨、硬貨、貨幣。音は化<sup>カ</sup>です。